

大東市

令和5年度当初予算総額

89,337 百万円 対前年度比 3.4 % 増

令和5年度一般会計予算

51,196 百万円 対前年度比 2.6 % 増

I. 予算の特色

令和5年度は、「明確な未来予測が難しい時代の到来に備え、将来のありたい姿を描き、未来起点で現在を見つめ直す」といった視点から、『短期的視点から中長期的視点へ』、『論理的・客観的な政策立案』、『「公民連携」「ICTの活用」の推進』を柱に掲げ、重点的に予算配分を行った。
現金給付や学校給食費の減免といった物価高騰対策のほか、各種環境や支援の充実により子育てを応援するとともに、駅周辺環境の整備やものづくり産業のDX化を着実に進め、総合計画における“まちづくりの理念”、「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」を具現化する予算となった。

II. 施策体系別主要事業一覧

事業名	単位: 万円	
	予算額	関連するURL
1. 危機管理の徹底		
① 防災対策事業	12,833	
② ポンプ場維持管理経費	52,197	
2. エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出		
① 移管市営住宅活用事業	347	
② 防犯無線カメラ設置事業	2,498	
③ 地球温暖化防止対策事業	1,797	
④ 地域公共交通事業	12,007	
⑤ 公園維持管理事業	20,103	
⑥ 野崎駅・四条畷駅周辺整備事業	91,871	
⑦ 大東の魅力づくり事業	2,166	
3. 健康寿命の延伸		
① 各種住民健診事業	11,758	
4. 確かな学力の向上と教育環境の充実		
① 公民連携総合調整事業	1,056	
② 野外活動センター公民連携検討事業	4,452	
③ 学校施設の長寿命化改良事業、中学校体育館空調設備設置事業	260,153	
④ ICT活用教育推進事業	4,005	
5. 出産や子育ての安心と魅力の創出		
① 子ども医療助成事業	45,499	
② 出産・子育て応援事業	9,269	
③ 学校給食費の減免	24,793	
6. チャレンジする人と産業の後押し		
① 市内企業DX推進事業	1,551	
7. 行政サービス改革		
① 行政サービスデジタル化推進事業	3,338	
② 物価高騰対策事業（マイナンバー普及促進事業）	22,025	